

「働き方改革」への取り組み

労働時間削減、人材育成、生産性向上・デジタル推進、
現場の多様性・魅力発信などへの取組



2023年 10月 12日



長谷工コーポレーション

石井 悠

はじめに自己紹介

～私の経歴～

- ・ 所員時代 2001年～2010年
7物件 総戸数2,238戸のマンション建設
「明るく元気」をモットーに仕事に励む
- ・ 次席時代 2010年～2020年
6物件 総戸数1,551戸のマンション建設
2015年～労働組合の委員着任
「自分達の職場は自分達で良くする！」を
モットーに様々な組合の取組を経験
- ・ 所長時代
2021年～2023年初所長
アルファグランデ成田八番街 戸数198戸竣工
2023年～現在
メイツ船橋行田公園 戸数136戸を施工中



労働組合の活動を通して学んだこと

職場集会や組合員の意見交換、
単位労使協議会など様々な活動を通し
感じたのは、

「職場環境を良くするため、
みんなで力を合わせて考え、行動すれば
素晴らしい環境になる。
困難なことも、
分かちあえば楽しいものになる！」



職場集会



事業間交流会 (設計-建設)



単位労使協議会



作業所見学会イベント



作業所見学会BBQ

施工物件紹介 ①はじめての作業所長

所長初物件

〈アルファグランデ成田八番街〉

RC造10F 4棟 198戸

4名体制：所長・次席・所員2名



施工物件紹介 ②現在施工中作業所

現在施工中物件

〈メイツ船橋行田公園〉 2023年3月~2024年9月竣工

RC7F 2棟 136戸

3名体制：所長



次席



所員



所長方針

Our Team

- **一人一人**がベストな安全作業を心掛けよう！ 基本ルール、作業手順を守る
- **仲間**を思いやり安全作業に努めよう！ 安全作業は仲間を守ることに繋がる
- **みんな**で危険に気が付こう！ みんなで見つけて未然に防ぐ
- **家族・友人**に誇れる仕事をしよう！ みんなのお手本となる安全作業をする
- **整理整頓・作業後の清掃**で**ナイスパス**をしよう！

次の人が気持ちよく作業できる環境にする

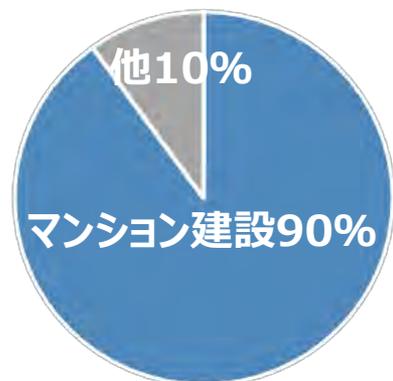
本日の発表内容

1. 長谷工コーポレーションの特徴
2. 働き方改革への取り組み
3. 生産性向上への取り組み
4. BIM・DX・ICT活用
5. 魅力ある作業所づくりへの取り組み
6. 未来の施工管理



1. 長谷工コーポレーションの特徴

- マンション建設に特化（受注高の約90%）
- 設計・施工比率が90%以上
- 設計・施工仕様の標準化
- 内勤部署の支援体制が充実
- 協力会社と一体の品質向上活動



- ▶ 全ての作業所が同じ取り組みを行っている
- ▶ 少人数で施工管理ができる生産システムを構築

1. 長谷工コーポレーションの特徴

マンション建設
に特化

BIMを活用した設計・施工

標準化・規格化による大量発注

作業所スタッフ、協力会社の習熟度が高い

共通仕様・標準ディテール

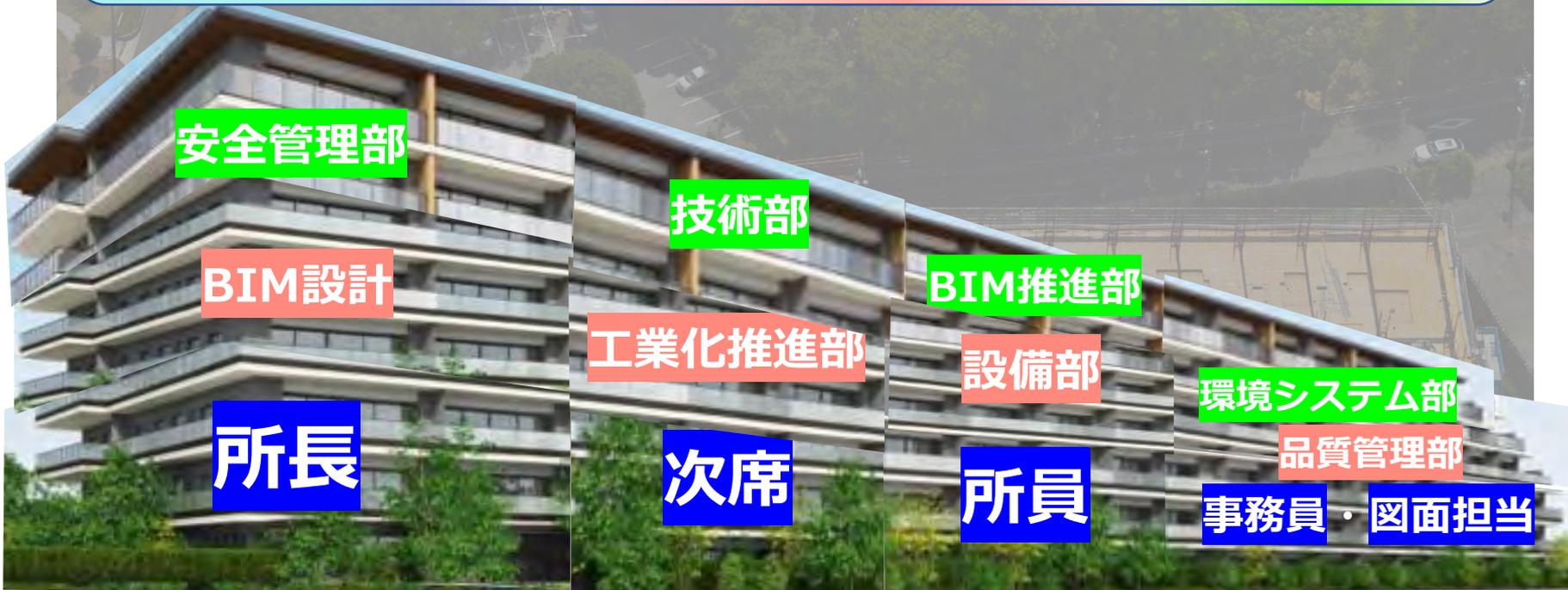
安全管理・品質管理の水平展開

まるで
「金太郎あめ」
(笑)



1. 長谷工コーポレーションの特徴 内勤部署の支援体制が充実

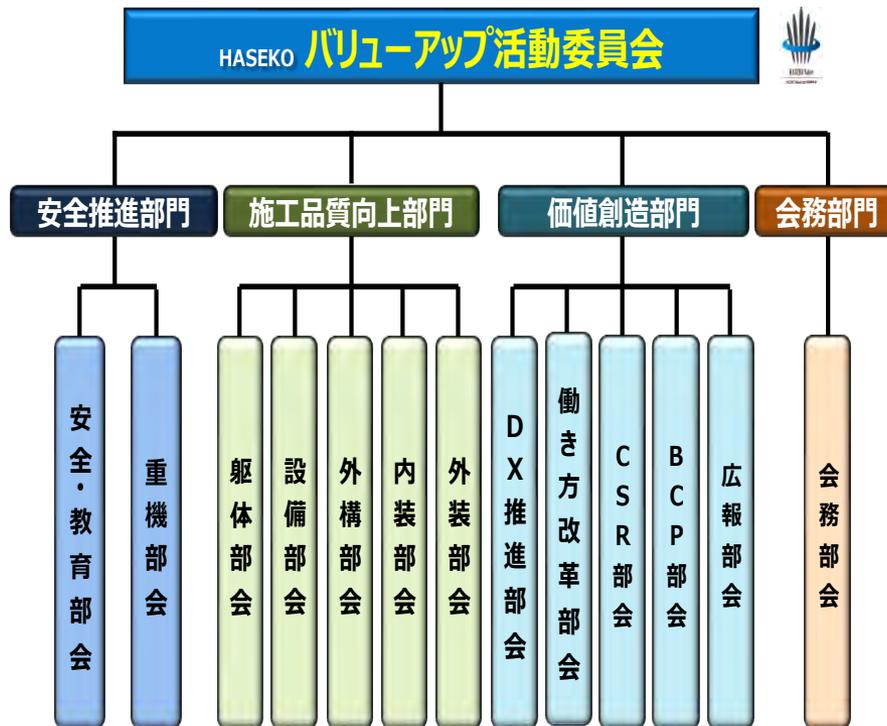
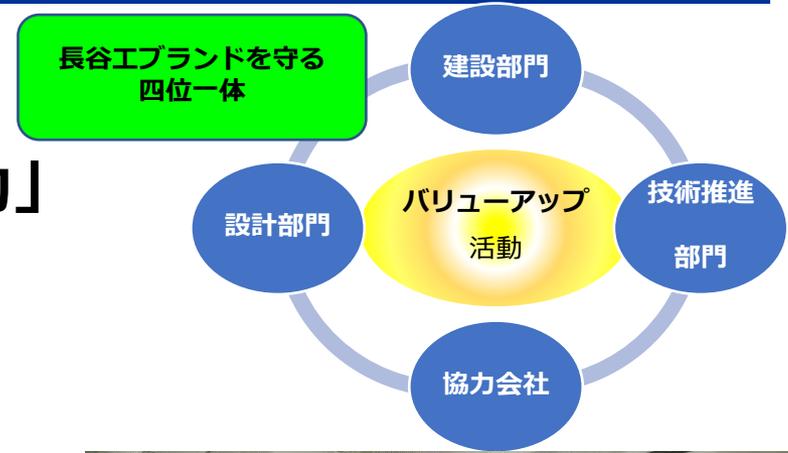
所長・次席・所員・事務員・施工図担当者の他にも
多くの社内・社外の専門スタッフが作業所の支援



Our Team

1. 長谷工コーポレーションの特徴 協力会社と一体の品質向上活動

協力会社組織による組織活動 「HASEKOバリューアップ活動」



委員会組織図



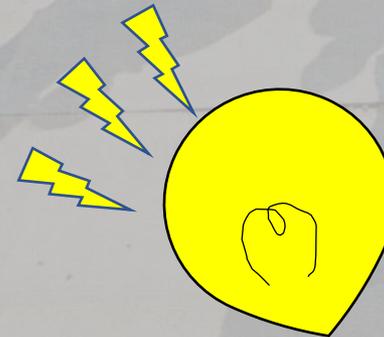
拡大勉強会

2. 働き方改革への取り組み

自分自身の意識改革

今までのやり方・考え方を見つめ直して、
誰もが健やかに働ける「働きやすい環境」を作り、
新しい発想で「**あっ、これいいね！**」の直観を
大事にしています。

身近なところに改革の余地がある！



2. 働き方改革への取り組み

① 作業環境の改善（朝礼の簡素化）

VU活動 価値創造部門 働き方改革委員会

働き方改革キャンペーン

朝礼改革!!

働き方改革の第一歩として、労働時間の増加を検討しています。
限られた時間を有効に使い、作業時間を確保するため、
「朝礼時間短縮」を推奨します。

◆ 短縮例として ◆

- 7:57~8:00 **集合** ... 各社にて行う。所員不要!!
HKY
- 8:00~8:04 **ストレッチ体操** ... 新しい取組み!!
ラジオ体操、肩もみ
各社作業、出面発表 ... Cサイトで確認!!
- 8:05~8:07 **HCより…重要連絡事項を伝達**
必要に応じて次席・所長から補足
- 8:07~8:08 **服装点検** ... せっかく作った時間!!
- 8:08 **解散** 喫煙所・休憩所に寄らず、すぐに作業に取り掛かろう!!

1日15分短縮!! → **1ヵ月で…(22日/月) 330分(5.5時間)の短縮 約1日分の時間確保**

朝礼スタイル

①現場の規模 ②工事進捗の状況 ③季節により違ってくるものです。
現場状況によって、スタイルをかえて、工夫して実施しましょう。**定着するまで何度でも!**



ラジオ体操から
ストレッチ体操へ

2. 働き方改革への取り組み ①作業環境の改善（足場作業の効率化）

システム足場採用



仕事効率を良くする為、
システム足場

内装専用立ち馬



軽量でタイヤがついて
持ち運び易い専用立馬
(ポニー)

2Fからの仮設手摺採用



2Fから仮設手摺を設置し
外構工事を先行着手

2. 働き方改革への取り組み

①作業環境の改善（作業所、職方休憩所の工夫）



当物件のなでしこ



熱中症対策の
かき氷機！
大変好評です！



ウエルカム
けんせつ小町！
充実のなでしこ
ルーム

作業所事務所、職方休憩所の工夫

2. 働き方改革への取り組み

① 作業環境の改善（多国籍に対応した標識）



外国語入りワンタッチ安全標識

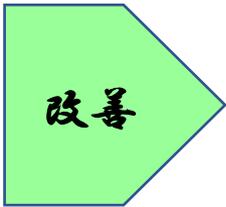
従来の日本語に英語・中国語・ベトナム語・タガログ語を加えた新アイテムです



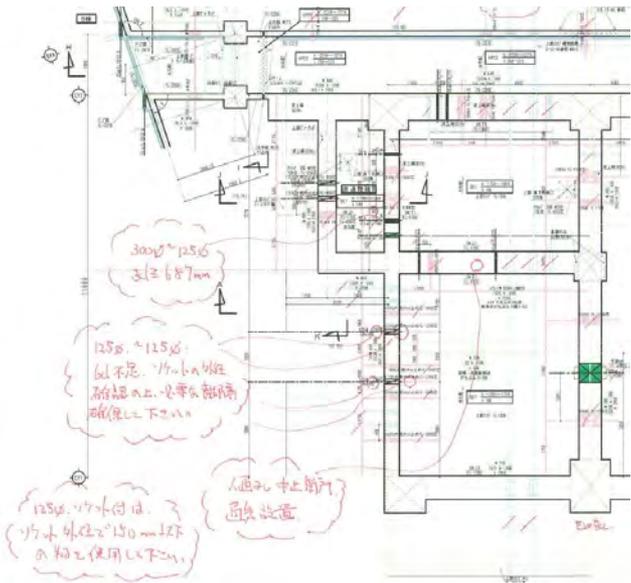
外国語表記の看板

2. 働き方改革への取り組み ②作業所の支援（社内専門部署）

基礎スリーブ位置の確認や鉄筋の配筋検査は、ルールが複雑で現場確認のみでは不安。



専門知識を習得した内勤社員が基礎スリーブ図の確認や配筋検査の支援で品質を確保。



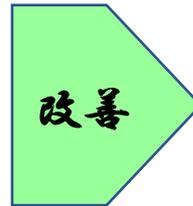
基礎スリーブ図チェック



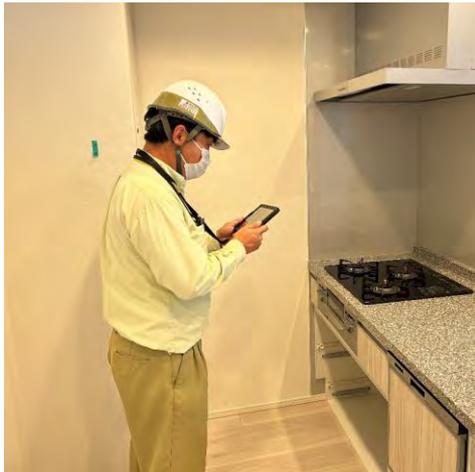
配筋検査

2. 働き方改革への取り組み ②作業所の支援（外部への依頼）

マンションの竣工間際には、内装仕上がり検査が集中し、人手が足りない。



内装仕上がり検査に業界の経験が豊かなベテラン技術者や女性を採用する。



2. 働き方改革への取り組み

③ 4週8閉所実施

- 4週8閉所を加味した工期の算定

2023年度108日休日



○ 日曜日 (51) ○ 祝日 (16日) ○ 第二・第四土曜日 (23)

○ 計画年休・会社休日 (10) ○ 一斉閉所 (8日)



2. 働き方改革への取り組み

④ 業務効率化

- ・ 休日、残業時間の目標設定
- ・ 業務効率化における運営方針

メイツ船橋行田作業所
【業務効率化における現場運営方針】

①	ノー残業デーの実施（各個人週一回の実施）
②	デスクワーク専念タイムの実施（14：00～15：00）
③	スパイダー+での現場チェック、即指示書作成
④	モニター2画面使用で、画面切り替え手間の削除
⑤	LINEWORKSでの写真による指示・伝達・確認
⑥	共有フォルダの整理整頓・事務所書類の整理整頓
⑦	OneDriveでの施工図・製作図・技術資料の閲覧
⑧	ペーパーレスの実行（各種会議資料・施工図出力）
⑨	会議中での議事録作成（後で作成する時間の削減）
⑩	施工図・製作図CBにかかる時間の短縮
⑪	3Dビューア活用による3次元でのイメージ促進
⑫	配筋写真・写真整理のアウトソーシング
どんどんやろうよ！業務効率化！	
慣れたら早いよ！業務効率化！	



休日・残業時間計画

45h以内目標月

45h以内目標達成

		4月		5月		6月		7月		8月		9月	
		休み	残業										
次席	計画												
	実施												
所員	計画												
	実施												

抗・根切工事 基礎躯体工事 躯体工事 躯体・外装工事

		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
		休み	残業	休み	残業	休み	残業	休み	残業	休み	残業	休み	残業
次席	計画												
	実施												
所員	計画												
	実施												

躯体・外装工事・内装工事 外装工事・内装工事

業務効率化運営方針

休日・残業時間計画

2. 働き方改革への取り組み ④業務効率化

- ・ モニター追加による
2画面での作業効率化
- ・ 事務所作業集中時間の設定



今、デスクワークに専念
していますので、
所長！現場はお任せします！



業務効率化へ一歩一歩、みんなで！

2. 働き方改革への取り組み ④業務効率化

・工事の先行着手

共用工事
先行着手



外構工事
先行着手



上層に足場があっても、
1階廻りの工事を
先行で着手！



3. 生産性向上への取り組み

ディテールの統一化と手間のかかる部分の ユニット化（Pca化）

設計施工のメリットを活かし、集合住宅のおさまりを
標準化し、様々な手法で生産性向上への取組。



3. 生産性向上への取り組み

①基礎工事の作業効率UP

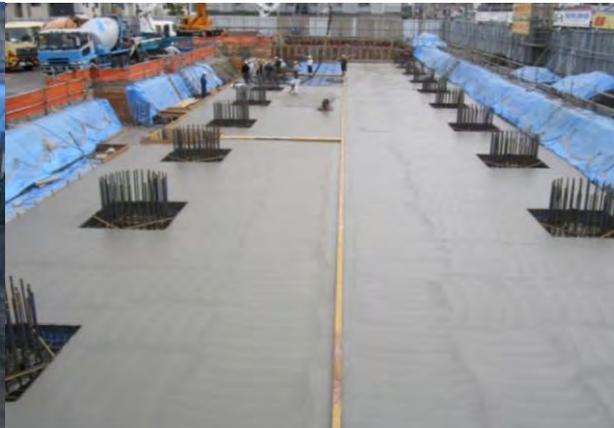
基礎工事は根切底のレベルが複雑で
手間がかかる



設計段階から根切底のレベルを
合わせることで、地上階と同様に
スラブと一体にコンクリート
打設が可能



根切底総掘り状況



防湿コンクリート打設状況
(地中梁が防湿コン上)



基礎工事施工状況

3. 生産性向上への取り組み

②手間の掛かる部分はPCaを採用

PCa採用により
生産性は向上するが、
コストも掛かる。



手間の掛かる部分
(鼻先・階段・パラペット) を
PCa化した。



鼻先PC a



階段PC a



パラペットPC a

3. 生産性向上への取り組み

③ALC無溶接工法の採用

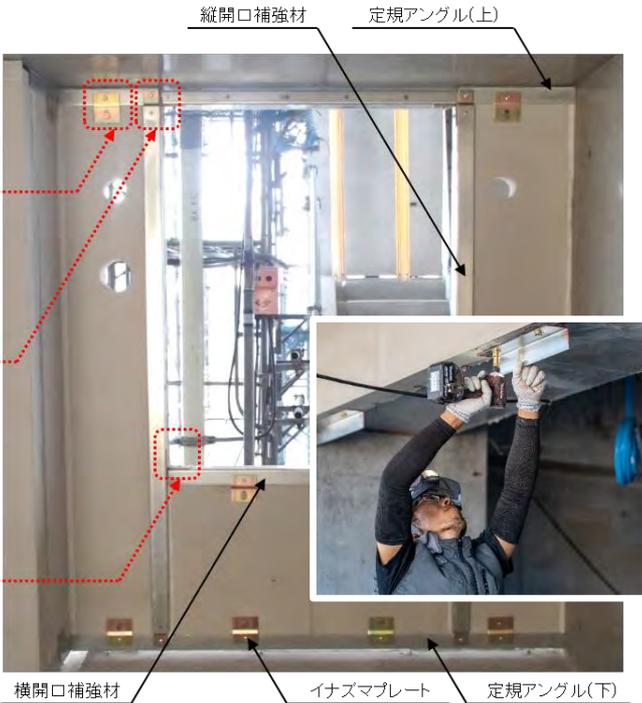
ALC工事の溶接作業は手間が掛かる上、火花で火災のリスク有り

溶接工法



ALCの取付けに無溶接工法を採用することで作業の効率化と安全性の向上が図れる **無溶接工法**

無溶接工法



取付け共通金物の部材構成

3. 生産性向上への取り組み

④ 専用部のユニット化

専用部のトイレや物入、
カーテンBOX等は手間が
かかる



専用部の手間の掛かる部分は
ユニット化する



トイレユニット



システム収納



樹脂一体型カーテンBOX

3. 生産性向上への取り組み

⑤電気・設備資材のプレハブ化による効率化

専用部のダクト・給水給湯管・電線を現地加工は手間がかかる



改善

専用部のダクト・給水給湯管・電線のプレハブ化を実現



ダクト



専用部配管



ユニットケーブル



施工状況

4. BIM・DX・ICT取り組み

BIMやICTツールは、生産性を向上させるための手段

作業所でどのような業務に時間を弄しているか、
不便な思いをしているかをピックアップ。
その項目を改善するためにBIMやICTツールを活用。

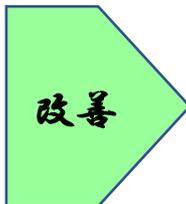
スマートにスムーズにスピーディーに！



4. BIM・DX・ICT活用

①BIM活用事例（VizitViewer活用）

出来形や納まりが難しい部分を
平面や立断面で確認している



VizitViewerを確認することにより、
3Dで確認する
確認作業の時間短縮が出来る



完成状況確認

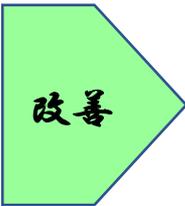


ウェーブしたバルコニー

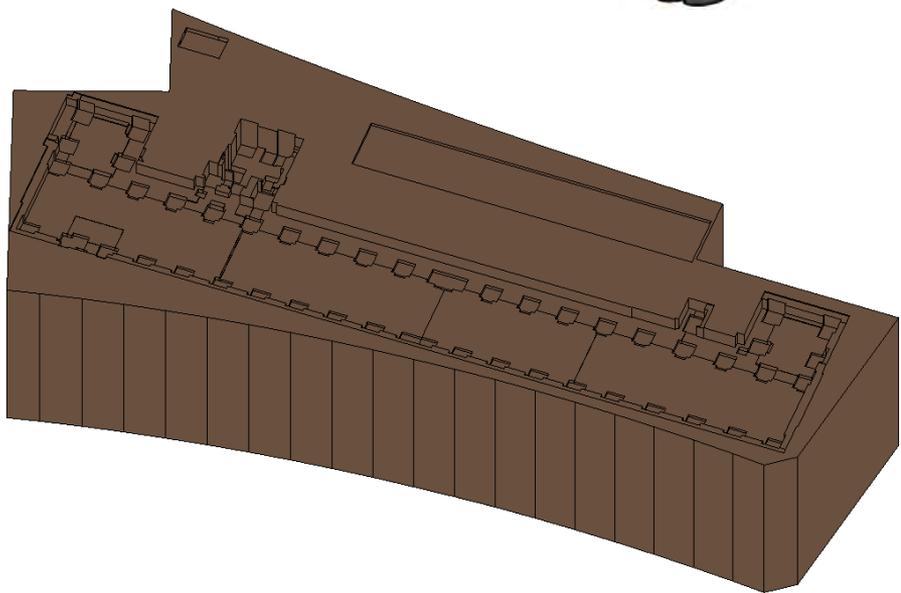
4. BIM・DX・ICT活用

①BIM活用事例（掘削土量算出）

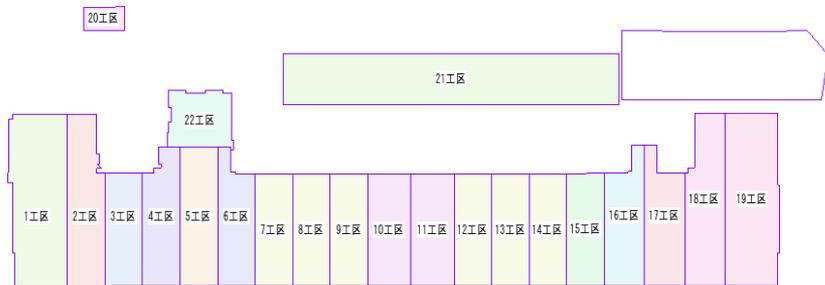
掘削図を作成し、手計算にて掘削土量を算出するため時間と手間が掛かる



BIMを活用することで掘削土量を自動算出できるため、所員の積算業務を削減できる



掘削形状データ



掘削土量範囲

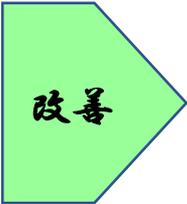
算出土量			
番号	現況地盤 ～施工層	掘削地盤 ～掘削層	施工層 ～掘削層
A棟			
1	49.21 m ³	381.59 m ³	332.38 m ³
2	32.59 m ³	285.44 m ³	252.85 m ³
3	19.92 m ³	181.63 m ³	161.71 m ³
4	24.82 m ³	291.74 m ³	266.92 m ³
5	34.01 m ³	495.59 m ³	461.58 m ³
6	26.86 m ³	279.8 m ³	252.94 m ³
7	25.63 m ³	201.19 m ³	175.56 m ³
8	23.38 m ³	198.64 m ³	175.26 m ³
9	16.08 m ³	191.39 m ³	175.32 m ³
10	16.69 m ³	234.13 m ³	217.43 m ³
	269.2 m ³	2741.14 m ³	2471.94 m ³
B棟			
11	20.24 m ³	203.26 m ³	183.02 m ³
12	15.4 m ³	183.79 m ³	168.39 m ³
13	8.27 m ³	176.48 m ³	168.21 m ³
14	6.81 m ³	175.59 m ³	169.08 m ³
15	1.43 m ³	177.32 m ³	175.89 m ³
16	-3.22 m ³	206.58 m ³	209.8 m ³
17	-10.81 m ³	192.45 m ³	203.25 m ³
18	-12.84 m ³	267.67 m ³	280.71 m ³
19	-19.82 m ³	309.23 m ³	329.05 m ³
	5.46 m ³	1892.87 m ³	1887.41 m ³

算出リスト

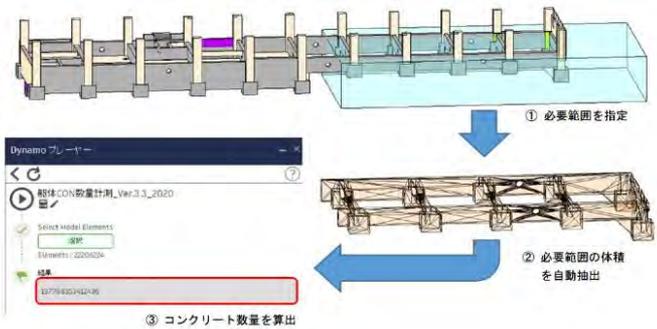
4. BIM・DX・ICT活用

①BIM活用事例（コンクリート数量算出）

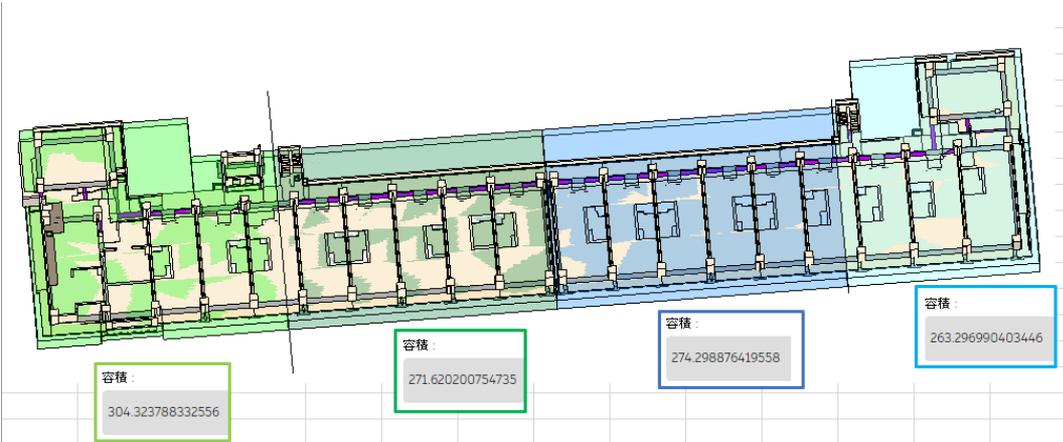
施工図から手計算にて
コンクリート数量を算出
するため時間と手間が
掛かる



BIMを活用することで
コンクリート数量を打継位置
毎に自動算出できるため、
所員の積算業務を削減できる



コンクリート数量
算出フロー

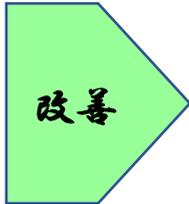


基礎コンクリート
数量算出

4. BIM・DX・ICT活用

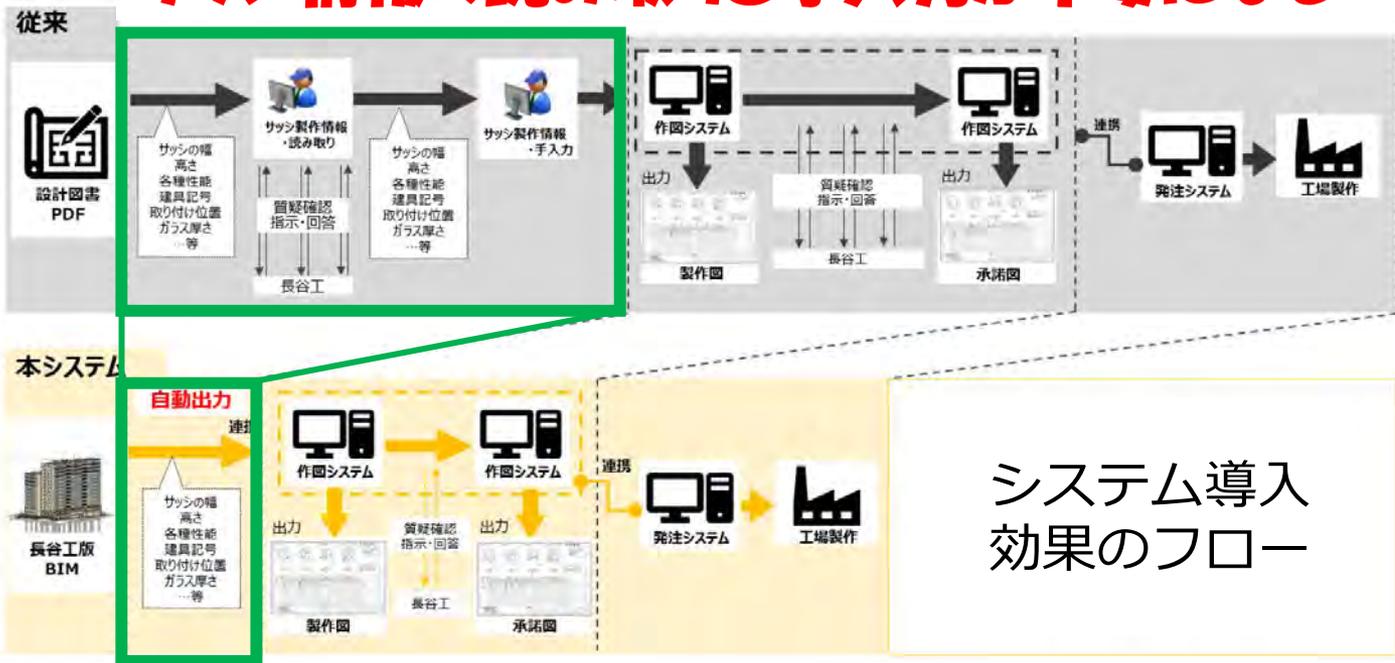
①BIM活用事例（アルミサッシ生産システム）

設計図を見ながら、
製作図を作成していた



BIMから抽出したデータを
活用するため、手間が減り
赤入れ・間違えが激減

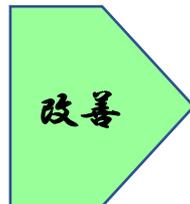
サッシ情報の読み取りと手入力が不要になる！



4. BIM・DX・ICT活用

②DX活用事例 (Matterport)

仕様確認時モデルルーム現地に行き、寸法計測・写真撮影に手間がかかる



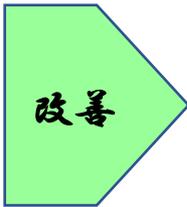
マターポートで360°確認可能で寸法も確認できる



4. BIM・DX・ICT活用

②DX活用事例（SPIDERPLUS）

図面を紙で出力したり、
写真看板を手書きしていた

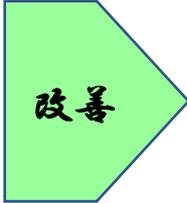


- ◆ 図面、資料の確認（ペーパーレス化）
- ◆ 写真撮影（電子黒板）
- ◆ 自主検査活用
（コメント入力、写真撮影可）
- ◆ 協力会社との資料共有



4. BIM・DX・ICT活用 ②DX活用事例（DandALL）

昼礼で資材搬入・揚重
スケジュールを打合せ



関係者全員でリアルタイムに
調整し、共有できる



招待された職長は、
いつでもどこでも
自分のスマホで担
当現場の予定確認
や入力可能



長谷工 コーポレーション
HASSEKI

現場一覧 複数現場予約 ユーザー情報

予約一覧 予約一覧 (週間) 予約一覧 (月間) 現場設定 職員・作業員管理

予約一覧

表示条件 2023/05/31

予約追加 スポット追加 利用不可追加 全解除 全確定 一括でずらす 一括でずらすを戻す 選択してください。 参考資料登録 帳票出力 CSV出力

施設 1ゲート 追加入力: 不可

07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		予定	08:30 09:00 E棟 日興基礎 ケーシングその他 10t平ボディ 2台								
		予定	08:35 09:05 E棟 日興基礎 ケーシングその他 25tトレーラー 1台								
		予定	08:45 09:15 E棟 日興基礎 ベントナイト 10t平ボディ 1台								
		予定	09:00 09:30 E棟 日興基礎 改良材 10t平ボディ 2台								

施設 2ゲート 追加入力: 不可

07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		予定	08:30 09:00 元講 ナヴィエ 仮設材								
		予定	09:00 16:00 元講 雑土ダンプ 3×4								
									予定	13:00 14:00 元講 KKL搬入	

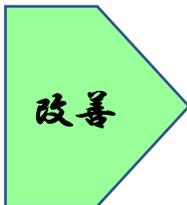
施設 1号機クレーン 追加入力: 不可

07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

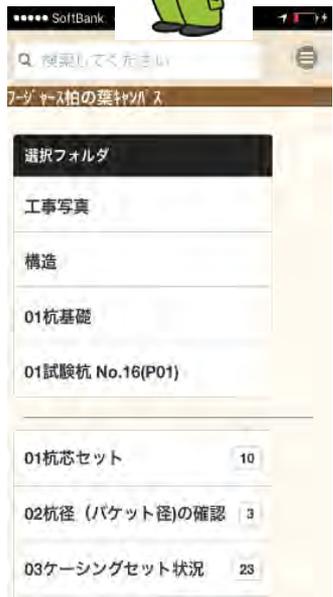
4. BIM・DX・ICT活用

③ICT活用事例（写トル）

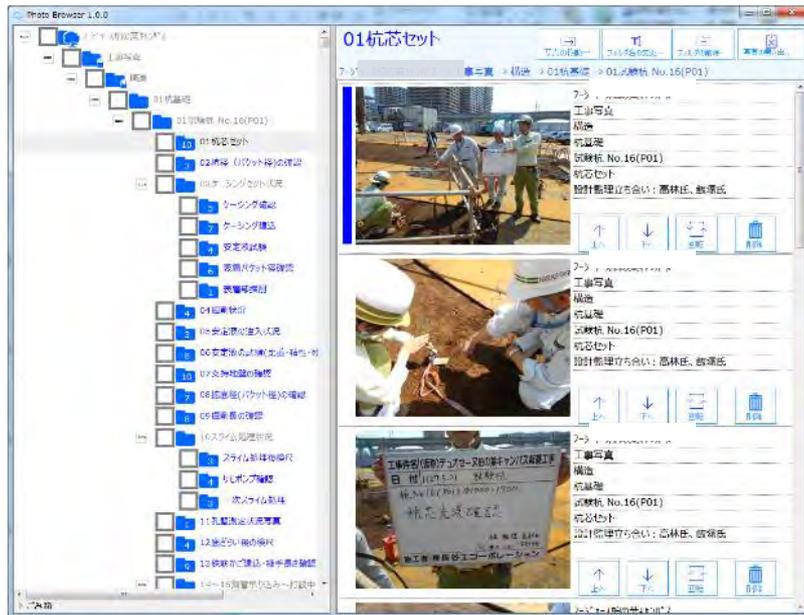
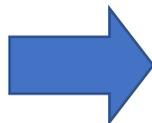
写真データをフォルダに振り分け業務に手間がかかる



撮影部位を指定して写真撮影、アップロードすると自動的にフォルダに格納される



写トルアプリで撮影部位を選択し撮影

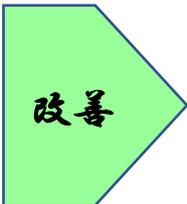


アップロード後、指定フォルダに自動格納

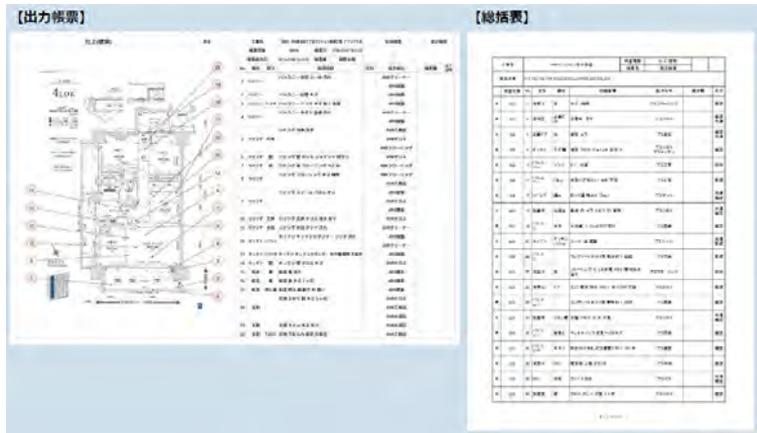
4. BIM・DX・ICT活用

③ICT活用事例 (SIP)

検査シートに手書きして
コピー後、指示書作成



音声入力でクラウド上に登録し、
協力会社ごとに指示書が自動作成



iPADで検査の指摘事項を
音声入力

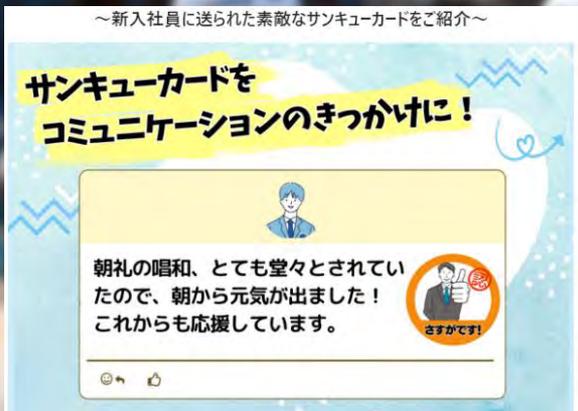


部屋別、協力会社別の
指摘事項一覧を出力

5. 魅力ある作業所づくりへの取り組み

①ホスピタリー推進

所員や作業員とのコミュニケーションに「サンキューカード」を取り入れ、ホスピタリティという概念を加えることでより良い作業所づくりに努めています。



- 【サンキューカード】の目的
- ①褒める文化の醸成
 - ②コミュニケーションの活性化
 - ③ホスピタリティの強化

5. 魅力ある作業所づくりへの取り組み

②作業所見学会



作業所に家族や仲間たちを招待して、作業所見学や工事資材を使用した工作、クロス貼り体験、重機体験、作業着着用しての記念写真や建設用リフトの乗車は大盛況でした。

5. 魅力ある作業所づくりへの取り組み

③協力会社組織によるパトロール

Our Team

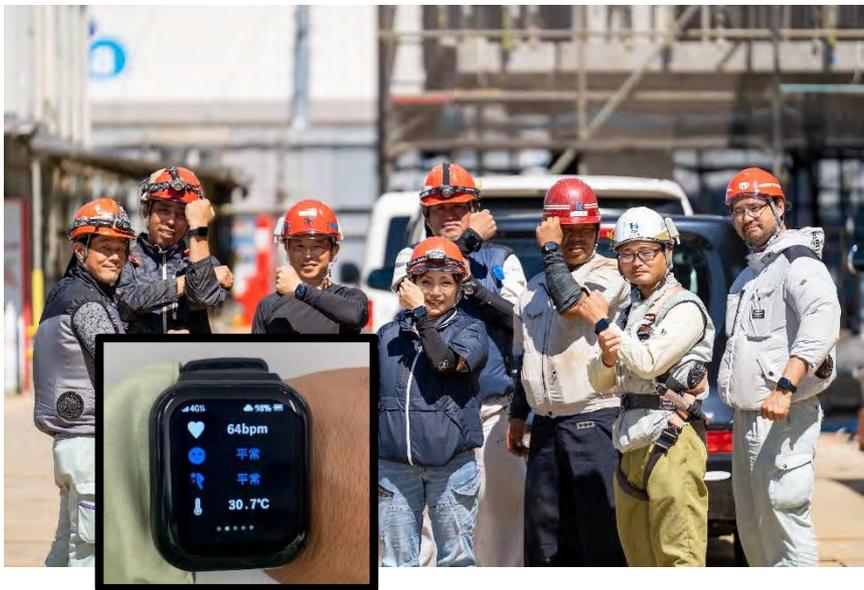


職長会スローガン

安全・品質で究極を目指し
みんなでオールを漕ごう！

5. 魅力ある作業所づくりへの取り組み

③協力会社組織によるパトロール



熱中症対策チーム！
スマートウォッチ
で危険を察知！
休憩をこまめに！顔色確認！
声掛けをしています！



協力会社さんの
安全パトロールを専門に行う、
『みどりのおじさん』

5. 魅力ある作業所づくりへの取り組み

④安全VR体験

安全意識を高める為に、
作業員の方々に
安全VR体感を実施。



**体感しよう！
安全VRトレーニング！**

この体感があなたを守る！
～バーチャルでの感覚が実際の危険予知へ～

**安全体感
VRトレーニング**

長谷工 コーポレーション 東京安全協会 HASEKO Value Up 活動委員会 安全推進部門

5. 魅力ある作業所づくりへの取り組み

⑤安全教育動画

YouTubeの限定公開機能を利用して、作業所と協力会社に対し安全に関する教育動画を配信。

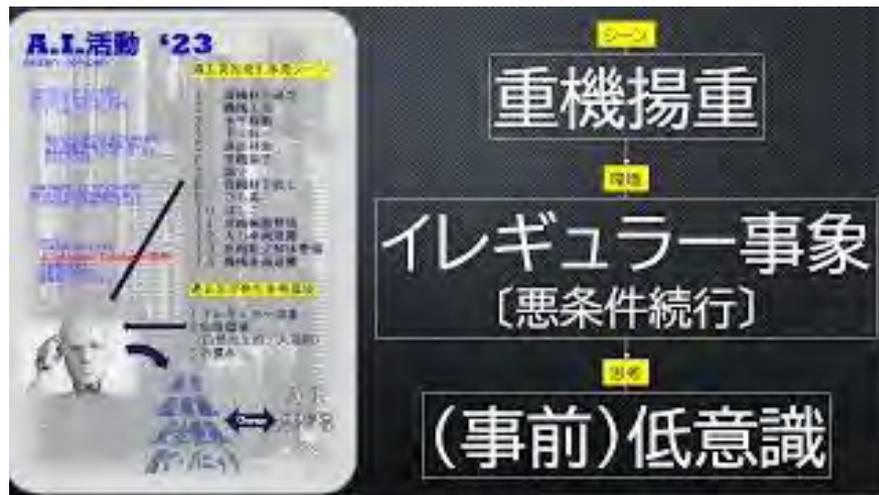


A.I. (安全一番) 活動

YouTubeに限定公開動画をアップロード



作業所内のグループLINEで職長に発信しKY活動に利用している。

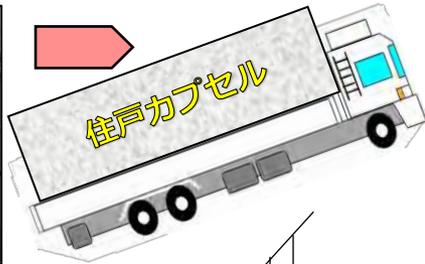


6. 未来の施工管理

携わる人の数はより少人数になると思いますが、
「Our Team」のスローガンで、
絆を大切にし、仲間と一緒に、想いを込めた、
モノづくりを行っていききたいと思います。



作業所オフィス



安全施工会社



ご清聴、どうもありがとうございました！！！！